

群馬天台青年会 支援活動年表

Table with columns: 年 (Year), 月日 (Date), 会場 (Venue), 活動内容 (Activity Content). Lists various disaster relief activities from 2011 to 2021.

「忘れない」 東日本大震災発生より10年



令和3年3月11日 法蓮寺様にて東日本大震災物故者慰霊法要を厳修

甚大な被害をもたらした東日本大震災から過ぎたこの十年を、長いと思うか短いと感じるか、それぞれの心が未曾有の災害をどう受け止めてきたかによるのだろう。

当会では、地震発生直後から幾度となく被災地へ赴き義援金や物資の寄託、ボランティアセンターを通じて被災家屋の泥の掻き出しや家財道具搬出の手伝いなどの支援を行ってきた。到底推し量ることのできない被災者の苦しみに少しでも寄り添うようにと支援の形を模索する中で、陸奥教区萬寶院石川仁徳住職のお力添えを頂き、仮設住宅での避難生活を強いられる方を訪ねて雅楽・バンドコンサートも行なった。

五四九〇点となり、中でも腕輪念珠は五二〇〇連に及んだ、このうち一部は柱を提供下さった方々をはじめとした被災地域の皆様にお渡しし、残りすべてはこの事業に賛同協力して下さいました宗内有縁の方々のお手元にお届けした。小さな数珠が多くなると人々をつなぐ絆となった。

当会のみならず、宗内各団体や各教区仏青の支援活動にも積極的に協力させて頂き、有難いご縁を結ばせて頂いた。しかし、あれほど鮮明だった記憶が薄れ、気持ちに離れていることに気づくと、時の流れの無常を感じずにはいられない。

十年目の同日同時刻、コロナウィルスの心配が残る中ではあるが当会役員のみが参集し、南前橋部法蓮寺様(藤田祐公住職)にて藤田祐準副会長を導師に慰霊法要を執行した。

(竹田暢晋)



長松寺様にて慰霊法要厳修

埼玉仏青様主催石浜祭参加



天台仏青連盟主催慰霊法要参加



埼玉仏青様主催南三陸町ボランティア参加



被災家屋の柱から法具を作成し、支援金の協力の呼び掛けを行う



法具制作のため被災家屋の柱を搬出させていただく



宮城県東松島市に支援物資搬入



仮設住宅にて雅楽&バンドコンサート



宮城県石巻市にて被災家屋の片付け作業



上毛新聞社を通じ義援金寄託

Table with columns: 部名 (Department Name), 寺院名 (Temple Name), 氏名 (Name). Lists members across various departments like 西群馬部, 下仁田部, etc.

Introduction of the new board of directors for the fiscal year 2023. Includes a list of officers (幹事, 代議員) with their names, titles, and temple affiliations, accompanied by their portraits.

令和三、四年度 新事務局紹介



会報 群青

第 12 号
令和 3 年
4 月 30 日 発行

【発行所】
高崎市 中尾町 1261
天台宗 群馬教区
宗務所内

【発行人】
群馬天台青年会

【デザイン・印刷】
㈱アイデア
エンタープライズ

**除疫神招寿福祈願法要
如意輪供並び不動護摩供併修**

令和三年二月十九日、北前橋部龍蔵寺様大師堂にて、除疫神招寿福祈願法要を奉修致しました。法要は感染症対策をとりながら正会員八名で行われ、左右の両壇にて不動護摩が焚かれる中、竹田仏青会長(当時)により如意輪観音供が修法され、新型コロナウイルスの早期終息と皆様の安寧を祈願致しました。

コロナ禍により生活が一変し、当会の活動も大きく制限されています。そのような中、今回の法要は、「青年僧として今出来ることを行っていく」という気持ちで、改めて認識する機会となりました。現状をしっかりと見つめながら、群馬仏青として一歩ずつ進んで参りたいと思います。
(眞木興達)

会長挨拶

第二十五代会長
西前橋部 長松寺
長 諒順

発刊にあたり、ご挨拶申し上げます。浅学非才で生意気者ですが、会長を務めさせて頂くことになりました。日頃より皆様から当会に格別のご協力を賜り、感謝の念に堪えません。

数年前のことです。電車に乗る機会がありました。長旅になるので、久しぶりに似合わない読書を始めました。しばらくすると車内が込み始めてきて、ちょうど私の目の前で、年配の女性が吊革に手を伸ばそうとしました。「あの人出来る方ね」と周りから思われたい気持ちを隠しつつ、チャンスとばかりに「この席をどうぞ」と紳士を演じながら席を譲りました。ニコニコしている私にその女性からこんな言葉が返ってきました。

「アンタ、私がそんな年寄りに見えるの」

一瞬何が起きたのか分かりませんでした。このように、私は判断を誤ることがあります。昨年から前代未聞のコロナ禍です。どのような判断が当会にとって、社会にとって最善であるのか、難しい時代です。しかし、皆様からたくさんのお知恵を拝借し、「コロナ禍だから出来ること」とを考え、天台屈指の当会を運営していく所存です。どうぞ、今まで同様暖かいご指導を頂戴できればと思います。

台掌

新会員紹介



北前橋部 浄土院法嗣
宮崎 祐興 師

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、令和二年度の多くの行事が中止・延期となりました。一方で、全てを無くしてしまうのではなく、参加人数を制限したり、開催場所や方法を工夫するなどして、幾つかの行事を継続することも出来ました。

今後もコロナ禍をめぐる状況には注視が必要ですが、「今出来ること」を模索し、実行して参りたいと思います。



▲定期総会をzoomにてネット会議で行う



▲宗祖大師報恩法要を、堂内の密を避け屋外にて執り行う

…コロナ禍の今できること…

保護者会慰問 & 宗務所清掃



十二月三日、毎年恒例の宗務所清掃へ参加させて頂きました。また一年、教区内皆様が気持ちよく利用出来るよう各会の皆様と共に心を込めて清掃致しました。

宗務所清掃後には四名にて更生保護法人群馬県仏教保護会様へ県内寺院様よりお預かりした慰問品を持参致しました。

今年はコロナ禍により施設内見学は遠慮させて頂きましたが、ご多忙にもかかわらず松本泰恵理事長様にご対応頂き、お渡しすることが出来ました。

多くの皆様にご協力賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。
(林 廣伶)

残蠟ボランティア



残った蠟燭を着火剤に

令和元年十一月より開始された残蠟ボランティアですが、皆様のご協力により本年は四十九、五キロの残蠟を回収することが出来ました。ご協力誠にありがとうございました。

令和二年十二月に「萌希の丘ほほえみ工舎」様に寄贈した際には、コロナ禍ということもあり多くの方にお会いすることは出来ませんでした。施設長様より感謝のお言葉を頂きました。

今後も回収を継続してゆきますので、ご協力をお願い致します。
(稲岡泰順)

**教区青少年研修
スタッフ募集**

8月開催予定!

※状況により変更となる場合がございます。

制作の案内
当会散ご

●申し込みについて
原則として春彼岸・秋彼岸の前(年二回)に印刷し納品いたしますが、随時ご相談に応じます。

詳しくは当会ホームページもしくは事務局までお問合せください

詳しくはこちら



群馬雅楽会 会員募集

古来より仏教儀式に取り入れられてきた「雅楽」を一緒にやってみませんか？

寺院法要での演奏を中心に小学校雅楽教室の社会支援活動も行っております。

《お問い合わせ先》
仏青事務局まで

詳しくはこちら

